

科目	成人臨床看護Ⅱ	時期	2年次前期	単位数	1単位	実務経験
		担当教員	松本 涼太 佐伯 達矢 / 西本 理恵 岡田 真良 / 折口 恵理	時間数	30時間	○ (看護師)
目的	成人期にある対象の特徴と健康の保持増進の重要性を理解し、健康障害時の看護について学ぶ。					
目標	運動機能障害からの回復適応を促すための看護を学ぶことができる。 呼吸、消化・吸収、女性生殖機能障害からの回復適応を促すための看護を学ぶことができる。					
学習内容	<b>【成人臨床看護ⅡA】</b> 1. 運動器の看護を学ぶにあたって 1) 医療の動向と看護 2) 患者の特徴と看護の役割 2. 疾患をもつ患者の経過と看護 3. 症状に対する看護 4. 検査・診断を受ける患者の看護 5. 保存療法を受ける患者の看護 6. 手術を受ける患者の看護 7. 事例による看護過程の展開 1) 大腿骨頸部骨折による人工骨頭置換術後の患者の看護 2) 脊髄損傷患者の退院支援・調整			<b>【成人臨床看護ⅡB】</b> 〈呼吸器内科・外科看護〉 1. 呼吸機能障害のある患者の看護 呼吸器疾患看護：喘息、慢性閉塞性肺疾患 2. 酸素療法、人工呼吸療法、急性期、回復期の看護 3. 酸素療法の実際：NPPV、HOT 4. 気管切開を受ける患者の看護 5. 胸腔ドレナージを受ける患者の看護 手術前、中、後の看護 〈消化器看護〉 1. 消化・吸収に機能障害のある患者の看護 1) 保存的治療を受ける患者の看護、手術を受ける患者の看護 (1) 食道がん・胃がん患者の看護 (2) 消化器・乳がん看護 (3) 肝臓疾患患者の看護 (4) 胆嚢、膵臓疾患患者の看護 〈消化器・乳がん看護〉 1. 女性生殖機能障害のある患者の看護 乳がんの手術を受ける患者の看護		
授業形態	講義					
教材	系統看護学講座 専門 成人看護学 10 運動器 医学書院 系統看護学講座 専門 成人看護学 2 呼吸器 医学書院 系統看護学講座 専門 成人看護学 9 女性生殖器 医学書院 系統看護学講座 専門 成人看護学 5 消化器 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護学各論 医学書院 印刷資料					
評価	終講試験					